

自閉症の理解を深めてもらうために

# 自閉症 の 手引き



歳末たすけあい募金助成を受け発行しています。



「若狭地区自閉症児者と家族の会」そよ風の会  
社会福祉法人 小浜市社会福祉協議会

# 自閉症の人の苦手なことは、

- ① 「言葉でのコミュニケーション」—言葉の意味の理解ができにくいので、抽象的な質問、長い文章などは苦手です。「ちょっと手を貸してくれ」といわれて真面目な顔で手を差し出すのが自閉症の人です。ですから、簡単な言葉やジェスチャー、文字、絵、．写真など、その人の理解出来る手段で接してください。
- ② 「暗黙の了解とか、いわゆる常識といふもの」—職場で隣の人の仕事がまだ残っているのに自分の仕事が終わればさっさと帰ってしまう。これは、「仕事がまだあるから手伝って」と指示されれば解決することなのですが、このように「察する」ことが苦手なのです。
- ③ 「急な予定の変更や仕事の変更」—あらかじめ決められたルールや手順などは一

一旦理解し、会得すればスムーズにできるようになります。これも自閉症の人に理解できる形で示すことが彼らの助けになります。

簡単にいえば、言葉が分らない外国で生活をする不安やストレスと同じようなものに、自閉症の人は常にさらされていると考えてください。こういったことを理解することが、接し方のもっとも良い方法だと思います。



# なぜ、親は困っているのか？

自閉症の障がいは行動でしか現れません。対人関係がうまく持てないを中心とした、さまざまの、普通の人とは変わった行動を持ち合わせています。

2, 3歳ごろまでは、一見、普通の子どもに見えます。言葉がない、人に関心が少ない、動きが多いなどの行動が徐々に現れてきます。眠らない、極端な偏食、身辺自立の困難さ（トイレが使えないなど）が目立ちます。親が養育の困難さに手を焼き、この子はもしや病気では？と不安をもつ時期です。

3, 4歳ごろには、自閉症という診断が確定的になってきます。他人との感情的交流が困難ですし、言葉もなかたり奇妙だったり、自閉症特有のこだわりが目立ってきて、パニックといわれるかんしゃくを

しばしば起こします。

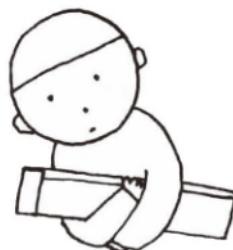
思春期には、少なからぬ子どもたちが、てんかん発作や自傷など、行動統制の難しさに出会います。人間関係の不適切や社会的認知の悪さ、こだわりとそれに伴うパニックとは就労などの社会参加を困難にさせることがあります。

家族は、ライフサイクルの節目節目で強いストレスと困難に対処しなければなりません。けれども自閉症の人たちも徐々にではありますが成長していくことができます。そして、社会参加していくことは可能です。

そのためには社会の理解や受け入れが必要不可欠です。



習慣、変えるのイヤ！



物への愛着

# 自閉症の人に街で出会ったら

自閉症の人たちが街に出ても、特に問題ありません。性格的にきわめて純朴で要求や感情をありのままに表わす人たちですから、付き合ってみると楽しい人たちでもあるのです。

しかし、時には、こだわりや癖が、何も知らない人にはおかしく見えるときがあるかも知れません。自閉症者の癖などは、不安定になっているときに、自分の気持ちを安定させたり、回復させるためにしている行動であることが多いのです。おかしな行動も「そうせざるを得ない事情がある」のだということを理解してやっていただきたいのです。

「ボク、お名前は？」  
「ボク、オナマエハ?」



オーム返しの言葉

# 困っている様子がみえたら どうか、放ってあかないでください。

いかにも自分の意志でなく、そこにつれてこられたような感じで一人でいたり、しばらく同じ場所でふらふらしてたり、疲れ果てた様子で道端に座り込んでいたり、電車のなかに一人で歩きまわっているひとがいたら、どうか、ほってあかないでください。寒空にはだしでいる。服の着方が変だ。こだわりや奇妙な手つきをくりかえしているなどの様子を見たら、どうか声をかけてあげてください。

時には駅などで自動販売機の使い方がわからないのかもしれない。声をかけて手伝ってやってください。大人の迷子かもしれません。迷子なら交番に連れていってください。

# 次のようなことを参考にしてください。

## ① 笑ったり、指さしたりしないで。

彼らのプライドを傷つけないでください。

## ② 社会的ルールに従わないとき。

「列に並んで待ちます」とか「お金を持って買い物に来ます」とか、はっきり教えてやってください。

## ③ 話しかけてきたら。

聞いてやってください。

あなたが外国人に道を聞かれたとき、丁寧に教えるように、「この人

は何が言いたいのかしら」と考えて、話し相手をしてやってほしいのです。

社団法人 日本自閉症協会発行「自閉症の手引き」より抜粋

発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するものをいいます。

